

## 低床型電気コミュニティバスの研究

### 低床型電気コミュニティバスの開発と『環境モデル都市』バス路線での実証モデル運行

環境モデル都市の富山市では、自動車から公共交通機関への転換により運輸部門の二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量を削減することを目指しています。

北陸電力は富山市と連携し、電気バス開発事業者や地域の交通事業者とともに、低床型電気コミュニティバスを開発(平成20年度経済産業省委託事業)し、富山市が運行する富山ミュージアムバス路線にて実証運行試験を実施致しました。



## 低床型電気コミュニティバスの仕様

### 国内初の低床型電気バス

電気バス		リチウムイオン電池モジュール	
定員	29名	搭載セル数	768
最高速度	84km/h	電圧範囲	240V~393V
一充電走行距離	40km	電池容量	48.8kWh
車両重量	5,980kg	モジュール重量	572kg
モーター	交流同期電動機	使用温度範囲	-30℃~55℃

### 電気自動車用急速充電器の利用が可能(2台並列充電の場合、30分で80%の充電)

